

GIGAスクール構想のもとでの中学校音楽科, 高等学校芸術科音楽の指導について

GIGAスクール構想のもとでの中学校音楽科、 高等学校芸術科音楽の指導においてICTを活用する際のポイント

音楽科，芸術科音楽におけるICT活用の利点

- 聴覚だけでなく、視覚などの他の感覚を働かせて音や音楽を捉えながら、音楽表現を創意工夫したり、音楽を聴き深めたりすることができる。
- 創作の学習において、つくった音楽を記録したり、実際の音で表したりすることが容易にでき、創作表現を創意工夫する活動に集中することができる。
- 自分たちの演奏や作品を録音や録画で残すなど学習履歴を蓄積し、学習の振り返りや学習成果の確認に生かすことができる。

音楽科，芸術科音楽におけるICT活用の際の留意点

- ▼どの学習活動での活用が効果的か、活用場面を精選する。
 - ◎生徒の思考を活性化させたり、創意工夫を促進したりする場面で活用する工夫が必要
- ▼ICT端末を操作することが活動の目的にならないように留意する。
 - ◎指導のねらいを明確にした上で、適切かつ効果的に活用することが重要

GIGAスクール構想のもとでの中学校音楽科、 高等学校芸術科音楽の指導においてICTを活用する際のポイント

音楽科，芸術科音楽におけるICT活用の例

【表現】

- ・自分の歌唱や演奏を録音・録画し，それを再生しながら，表したい音楽表現への見通しをもったり，技能の習得過程を確認したりする。
- ・音を可視化するソフトを活用して，音高や音量，アーティキュレーションなどを確認し，表したい音楽表現を創意工夫するための修正の方向性をもつ。
- ・インターネットを活用して，曲の背景などについての知識を得ながら，歌唱・器楽で表現するための思いや意図（表現意図）を深める。
- ・音楽制作ソフトなどを利用して，音の連ね方や重ね方を即興的に試しながら音楽をつくったり，音色を様々に変化させながら，表したい音楽のイメージを豊かにしたりする。
- ・つくった音楽を再生して音で確認しながら，創作表現を創意工夫したり，ペアやグループで感想やアドバイスを伝え合いながら，つくった作品を修正したり，さらに工夫を重ねたりする。

【鑑賞】

- ・クラウドに保存された演奏の音源や画像を，自分が視聴したい部分を取り出して繰り返し聴きながら，音楽を形づくっている要素の知覚やその働きの感受を深める。
- ・作品の背景となる文化・歴史，他の芸術との関わりについて考える際に必要な情報をインターネットで検索し，作品に対する理解を深める。
- ・同じ作品を異なる楽器や異なる演奏家による演奏で聴き比べ，音楽表現の共通性や固有性について考えながら，よさや美しさを味わって聴く活動につなげる。

高等学校・芸術科「音楽Ⅰ」／様々な角度から作品を味わおう①

育成を目指す資質・能力

音楽の特徴と文化的・歴史的背景との関わりについて理解しながら、自分なりの意味や価値を見いだすとともに作品のよさや美しさを味わい、生涯にわたって音楽を愛好する心情を育む。

ICT活用のポイント

- ・ ICT端末に掲示された複数の関連資料のうち、自分が興味をもった資料を参考にしながら、作品のよさや美しさを自ら味わって聴く。
- ・ 異なる情報をもつ友達と、異なる視点から感じた作品のよさや美しさを伝え合う。

作品を聴く

興味をもった関連資料を読む

同じ資料を読んだ生徒同士
で意見交換する

異なる資料を読んだ生徒と
情報交換する

事例の概要

- ①全体で作品を聴き、全体像を把握する。
- ②関連資料や関連作品を参考に、作品のよさや美しさを自ら味わって聴く。
 - ・複数の関連資料や関連作品から、自分が興味をもったものや必要とするものを選択する。
 - ・資料等を参考にしながら作品を聴き、よさや美しさを味わう。
- ③同じ資料を選択した生徒同士で意見交換し、味わったよさや美しさについて共有しながら作品を聴く。
- ④異なる資料を選択した生徒と、それぞれが味わったよさや美しさについて伝え合い、異なる視点で作品を聴く。

高等学校・芸術科「音楽Ⅰ」／様々な角度から作品を味わおう②

【事例におけるICT活用の場面①】



端末に掲示された複数の関連資料や関連作品から、興味をもったものを選択し、それらを参考にしながら作品を聴く場面

◎ ICT端末を活用することによって…

- ◆ 複数の関連資料や関連作品の中から、自分が興味をもったものや必要とするものを選択することができる。
- ◆ 作品から必要な部分やパートなどを取り出して、より綿密に聴くことができる。

【事例におけるICT活用の場面②】



異なる関連資料や関連作品を選択した生徒と、それぞれが味わった作品のよさや美しさについて伝え合う場面

◎ ICT端末を活用することによって…

- ◆ 必要に応じて、他の関連資料や関連作品を容易に参照することができる。
- ◆ 意見交換をする中で、自分とは異なる意見や疑問点などについて、その場で音で聴いて確認することができる。

○ 活用したソフトや機能：クラウドに資料及び音源をアップする